

◎ 第75回通常総会終了のお知らせ

令和5年5月26日、南信酪農業協同組合3階会議室において開催されました第75回通常総会は、組合員68名の出席（本人出席16名・書面出席52名）を頂き、活発な意見交換がされるなか、第1号議案から第4号議案まですべて原案どおり可決決定されました。



牛群検定 脂肪酸組成数値をぜひ活用しよう！

令和4年11月頃から乳成分の結果に以下の3つの脂肪酸組成数値が加わりました。

1 DnF (デノボFA)

デノボ脂肪酸は粗飼料の摂取量や乾物摂取量と深く関係します。

ルーメンの働きの良否によって変わり、乳腺内で作り出されます。体内で生み出された脂肪酸になります。脂肪酸の種類は酪酸、カプロン酸、カプリル酸、ラウリン酸、ミリスチン酸です。

2 PrF (プレフォームFA)

プレフォーム脂肪酸は給与された脂肪や、体に蓄積された体脂肪の動員が関係します。脂肪酸の種類はステアリン酸、オレイン酸、バクセン酸、リノレン酸、リノール酸、エレオステアリン酸です。

3 DnM (デノボMilk)

ミックス脂肪酸はデノボ脂肪酸とプレフォーム脂肪酸の両方にまたがる脂肪酸になります。脂肪酸の種類はパルミチン酸、パルミトレイン酸です。

◎ 令和4年度事業の利用分量に対する配当金の支払いについて

令和5年5月26日の通常総会にて可決決定されました事業利用分量配当金を
令和5年6月9日に経済預り金へ振り込みました。

◎ 令和5年度賦課金の徴収について

組合員割	頭数割	引去日
正組合員1名につき500円	総飼養頭数1頭当たり100円	令和5年6月20日

◎ ヘルパー賦課金の徴収について

対 象	賦 課 金	引 去 日
ヘルパー会員	12,000円	令和5年6月20日

◎ 令和4年度第4四半期加工原料乳生産者補給金の支払いについて

対象期間	Kg 当たり単価	経済預り金への振込日
令和5年1月～3月分	0.45996489円	令和5年5月30日

◎ 7月の屠場平日休業日のお知らせ

松本屠場 7月7日（金）です。

◎ 配合飼料価格安定基金積立金（第2四半期）の徴収について

飼料安定基金積立金（第2四半期）を令和5年6月16日に各経済預り金より引き取りました。 第2四半期契約数量×600円

◎ 国の「令和4年度配合飼料価格高騰緊急特別対策事業」補てん金交付について

国の配合飼料価格高騰緊急特別対策事業、（第4四半期）の補てん金（特別交付金）を令和5年6月6日経済預り金（酪農口）へ振り込みました。

交付金単価 8,500円/t

◎ 長野県「令和4年度配合飼料価格高騰緊急対策事業」補てん金の交付について

県の配合飼料価格高騰緊急対策事業（第4四半期）の補てん金を令和5年6月12日経済預り金（酪農口）へ振り込みました。

補てん金単価 4,200円/t

◎ 主な行事、予定

6/19 南酪クローバー会研修会	7/3 全酪連夏季研修会
6/19 南酪ミルキー会研修会	7/4 県生乳生産販売委員会
6/21 新生酪農(株)株主総会	7/11 全酪長野協議会総会・研修会
6/22 全国酪農協会創立75周年記念式典	7/12 東海酪連理事会
6/22 全国酪農協会通常総会・理事会	
6/29 全酪連ブロック別会長・組合長会議	

◎ 5月分支払乳代

項 目	単 価	摘 要	前年単価
① 共同計算単価	124.33 円		113.33 円
② 全農手数料	0.74 円	全農長野取扱手数料	0.74 円
③ 全農控除分	6.17 円	(令和5年度乳代精算控除経費一覧表参照)	5.47 円
④ 指導補導費控除分	1.30 円	組合独自の控除	1.30 円
⑤ 組織強化費控除分	0.63 円	組合独自の控除	0.7 円
⑥ 組合手数料	1.2%	差引乳代金×率	1.2%
⑦ 出荷総乳量		1, 288, 390 g	
⑧ 搾乳戸数			39 戸

◎ 乳質・乳成分ペナルティー発生状況 (Bランク以下) 5月分 (戸数)

	乳脂肪分	無脂乳固形分	乳蛋白質	細菌数	体細胞数	合 計
上 旬	1	3	2	0	5	11
中 旬	0	0	1	0	5	6
下 旬	2	3	2	0	4	11
合 計	3	6	5	0	14	28

※ ペナルティー発生戸数 13 戸

◎ 乳質・乳代精算の状況 5月出荷分乳代精算の結果は下記のとおりです。

	乳量 (トン)	乳質奨励 (千円)	奨励単価 (円/kg)	乳質減額 (千円)	減額単価 (円/kg)	差引金額 (千円)	差引単価 (円/kg)
東海計	27,029	63,483	2.35	8,564	0.32	54,919	2.03
長野計	7,105	18,178	2.56	2,440	0.34	15,738	2.22
南酪	1,288	3,202	2.48	12	0.01	3,190	2.48

◎ 月間良質乳ランキング分布表

良質乳総合得点	戸 数	乳 量
300点～200点	30	1, 181, 562 kg
200点～100点	5	81, 950 kg
100点以下	4	24, 878 kg

【月間良質乳生産者上位 10 名 (5 月分)】

- ・ 萬谷 宏 300 点
- ・ 丸山登志雄 300 点
- ・ 中島 博幸 290 点
- ・ 岩岡 俊義 290 点
- ・ (有)北アルプス牧場 290 点
- ・ 渡辺 俊夫 290 点
- ・ 小林 秀昭 270 点
- ・ (株)三村牧場 260 点
- ・ 平林 雄二 260 点
- ・ 唐澤 利幸 260 点

同点のため 11 名

- ・ 片岡 俊治 260 点



1 ページの続きより

脂肪酸組成のデータ活用において最も大事なことは、デノボFAを高めることです。

脂肪酸組成の良好を示す指標

脂肪酸	分娩後日数	指標値	指標値を満たしていない場合に考えられる原因
デノボFA	60日以内	22%以上	・固め食いや選び食いによりルーメン発酵が不安定 ・粗飼料品質の低下や乾物摂取量が低下
	61日以降	28%以上	
プレフォームFA	60日以内	50%以下	・濃厚飼料過多のようなルーメンアシドーシスの兆候 ・産後のケトージスに代表される体を削瘦を示すもの
	61日以降	40%以下	
デノボMilk	全乳期		
	0.9%以上		

デノボFA (DnF) が高いとき

- * 乾物摂取量が高く、粗飼料を十分に摂取している。
- * ルーメン微生物が適正に保たれている。
- * 乳脂率、乳蛋白率が高まる。

デノボFA (DnF) が低いとき

- * 乾物摂取量が低く、粗飼料の摂取量が不足・不安定となっている。
- * 濃厚飼料や油脂類が多給傾向にある。
- * ルーメン発酵のバランスが崩れ、乳脂率、乳蛋白率が低下しやすい。

現場で個体牛を確認すると、次のようなパターンがあるそうです。

- 1) 分娩後1ヶ月以内のプレフォームFAが高い牛は、肥り過ぎによるルーメンの動きが鈍く、乾物摂取量不足で体の脂肪を動員している。
- 2) 泌乳初期のデノボFAが低い牛は、周産期病で体調が回復できず、泌乳ピークに摂取量が追いついていない。
- 3) 乳期に関係なくデノボFAの低い牛が点在する場合、肢蹄の悪化で寝起きの回数が少なく、固め喰いや選び喰いが行われている。
- 4) 群全体のプレフォームFAが高い場合、暑熱や寒冷対策が十分でないか不飽和FAを多く含む副産物や油脂を給与している。
- 5) 群全体のデノボFAが低く個体牛がバラツク場合、粗飼料の品質が悪い、給与技術が低い飼料スペースが狭い・・・、十分に喰い込めないことを意味する(写真)。
是非ご参考にしてください。

◎ 巡回指導日程

中信事業所 6月20日～22日・27日

南信事業所 6月28日～30日